

平成25年度 第4回仙北地域協議会 会議録

●日 時：平成25年10月15日（火）15：00～

●会 場：市役所仙北庁舎3階 第1会議室

●出席委員（17名）

池田キミ	伊藤まり子	伊藤良子	大釜滝浩	大河奈々子	大西茂雄
後藤孝子	今野順子	齋藤勇一	佐々木勝夫	佐々木誠孝	佐藤美佐子
佐藤隆造	須田若子	中野信一	原隆新	吉田利雄	

●欠席委員 なし

●職 員

竹内徳幸	（仙北支所長）
佐藤初美	（市民サービス課長）
小松徹	（仙北公民館長）
伊藤隆造	（市民サービス課参事）
新田一実	（農林建設課参事）
佐々木まゆみ	（仙北公民館参事）
鈴木美奈子	（市民サービス課主査）

1 開 会 市民サービス課 佐藤課長

開会時刻となりましたので、ただ今より平成25年度第4回仙北地域協議会を始めます。初めに会長よりご挨拶をお願いいたします。

2 会長あいさつ 仙北地域協議会 会長 吉田利雄

皆様、大変忙しいところ御出席いただきましてありがとうございます。

稔の秋も終わりました、農家の方々は一段と疲れも増して、それながらも作がよかったというようなお話もありますので安堵しているところではないかと思っていますのでございます。今年は、暑い日が続いておりましたが昨日あたりから随分寒さが増してきていますので、体もあまり慣れないというような環境の中でございますが、今日おいでの委員の皆様にはお変わりなくお過ごしのことと感じているところであります。うれしい限りでございませう。皆様のご協力をいただきながら、協議会の事業についても推進されてい

るところであります。今日も新たに8件の申請がございますので、限られた時間でございますが、皆様の闊達な意見を交換していただきながら進めて参りたいと思っておりますので、よろしくご協力いただくようお願い申し上げます、簡単ではありますが、挨拶といたします。今日のご苦労さんでございます。

3 支所長あいさつ 仙北支所 支所長 竹内徳幸

委員の皆様には大変お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。平成25年度も半分過ぎましたが、お陰様をもちまして過去3回での協議会でご承認いただきました事業は、おおむね順調に執行されていると思っております。今日は、これらの事業につきましてもその進捗状況を、後ほど説明させていただきたいと思っております。

本日の案件でございますがⅠ型が1件、Ⅱ型が3件、Ⅲ型が4件の合計8件を予定ございますので、どうかよろしくご協議くださいますようお願い申し上げます。

4 会議録署名委員の指名

○吉田会長

会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員は後藤孝子委員、今野順子委員にお願いいたします。

5 議 事

1) 地域枠予算について

○吉田会長

それでは、協議に入らせていただきます。No.17「入学準備品支援事業」について説明をお願いします。

NO. 17 入学準備品支援事業 説明者 伊藤市民サービス課参事

○吉田会長

これについて、皆様からご意見を承りたいと思っております。いかがでしょうか。何かございませんか。

地域で子育てをしようということですので、非常にいいことでないかな

あと私はと思いますが、いかがでしょうか。

○佐藤美佐子委員

賛成ですけれども、来年度入学する子供さんは何人でしょうか。

○伊藤市民サービス課参事

平成26年度の入学予定者は、高梨小学校が男16名、女16名、計32名、横堀小学校が男9名、女14名、計23名、両小学校合わせて55名です。

○吉田会長

高梨小学校と横堀小学校あわせて55名の新入生ということです。その他に何かご意見、質問ありませんか。

【なしの声あり】

○吉田会長

それでは、採決させていただきます。この事業についてご異議ございませんか。

【全員一致で異議なしの声あり】

○吉田会長

ありがとうございます。満場一致で承認とさせていただきます。

それでは、No.18とNo.19の「菅江真澄標柱改修事業」について説明をお願いします。

NO. 18 菅江真澄標柱改修事業 説明者 伊藤参事

NO. 19 菅江真澄標柱改修事業 説明者 伊藤参事

○吉田会長

ありがとうございました。今回は合計5本の申請です。仙北地域内では、今までも改修が進んでいる訳ですが、さらに推進して行きたいとうことでの申請だと思います。皆さんからご意見を承りたいと思いますが、何かございませんか。

【なしの声あり】

○吉田会長

特にないようですので、採決させていただきます。この事業についてご異議ございませんか。

【全員一致で異議なしの声あり】

○吉田会長

ありがとうございました。No.18 と No.19 の「菅江真澄標柱改修事業」につきましては、提案どおり承認とさせていただきます。

それでは、次のNo.20 のⅢ型「高梨小学校 P T A 講演会事業」について説明をお願いします。

○伊藤市民サービス課参事

No.20 「高梨小学校 P T A 講演会事業」についてですが、Ⅲ型ですので本来はプレゼンしてもらうのですが、都合がつかないということで、事務局から説明させていただきます。

NO. 20 高梨小学校 P T A 講演会事業 **説明者** **伊藤参事**

○吉田会長

ただ今説明を伺いました。皆様からご意見を賜りたいと思います。何かございませんか。

P T A だけでなく、地域の方々にも、声掛けをして開催するということですが、学校から案内があるということでいいですか。

○伊藤市民サービス課参事

高梨地区へ行政協力員を通じて文書でお知らせします。

○吉田会長

わかりました。他に何かご意見ございませんか。

【なしの声あり】

○吉田会長

それでは、この事業についてご異議ございませんか。

【全員一致で異議なしの声あり】

○吉田会長

ありがとうございます。それでは、この件につきましては承認といたします。

折角ですので横堀小学校へも地域枠予算について情報を提供して、活用していただくようにしたらいかがでしょうか。

○伊藤市民サービス課参事

それにつきましては、両小学校と中学校へひと通りお話しはしております。中学校はボランティア支援事業で活用し、高梨小は今回のPTA事業で活用していただくことになりました。横堀小については、今のところ計画はないようですが、高梨小の例をみて来年度は申請されるかもしれません。

○吉田会長

平等にお知らせしているのであれば、それで結構です。続きましてNo.21「仙北地域踊りと歌の夢の競演事業」についてご説明をお願いします。

○伊藤市民サービス課参事

No.21「仙北地域踊りと歌の夢の競演事業」は、Ⅲ型ですのでプレゼンのためお二方からおいでいただいておりますが、プレゼンの前に事務局から概要についてご説明いたします。

【仙北踊り連盟 会長 大山トク子さん ・ 佐々木サツさん 入室】

NO. 21 仙北地域踊りと歌の夢の競演事業 説明者 伊藤参事

○プレゼン 仙北踊り連盟 会長 大山トク子

今日は、踊り連盟を代表して地域協議会委員の皆様にお願いに参りました。踊り連盟も20周年を迎えることが出来、これもひとえに皆様方のおかげと日々感謝申し上げます。一昨年は、仙北音頭、仙北小唄の継承を旨とした地域枠予算をいただき、誠にありがとうございました。本年度は20周年という節目を迎えるにあたり、今一度仙北地域の市民の方々からも大勢来ていただけるイベントを開催し、共に喜んでいただきたいと思います。今回は仙北地域で活躍している同じ芸文協の方々と一緒に公演いたしたいと考えております。どうかよろしくお願いたします。

○吉田会長

ありがとうございました。ご苦労様でした。

【仙北踊り連盟 会長 大山トク子さん ・ 佐々木サツさん 退室】

○吉田会長

ただ今、踊り連盟会長の大山さんからご説明いただきました。この件について審議したいと思えます。何かご意見ございませんか。

地域で一生懸命頑張っている方々への支援というのも地域枠予算の役割だと思えますが、いかがでしょうか。

【全員一致で異議なしの声あり】

○吉田会長

それではこの件につきましては承認といたします。次のNo.22「せんぼくふれあいカラオケ愛好会20周年記念事業」についてご説明をお願いします。

【せんぼくふれあいカラオケ愛好会 事務局 齋藤鐵藏さん 入室】

NO. 22 せんぼくふれあいカラオケ愛好会20周年記念事業

説明者 伊藤参事

○プレゼン せんぼくふれあいカラオケ愛好会 事務局 齋藤鐵藏

今日は、皆様どうかよろしく申し上げます。事業の概要につきましては、今、伊藤参事がご説明してくださったとおりですが、私ども丁度来年の3月で歌と踊りの発表チャリティーショーを始めてから、20周年となります。それで、一つの節目として、何かゲストでも招いてやろうかという話から、地域枠予算による助成があるということでしたので、その助成を活用しながら皆さんに喜んでいただけたらなあというようなことで、申請した次第です。

本日は、会長が出席するべきところですが、都合がつかず事務局を担当しております私が出席いたしました。詳しいことについて、ご質問いただければご説明させていただきます。よろしく申し上げます。

○吉田会長

ただ今、会長代理の齋藤さんからご説明いただきましたが、この件について何かご意見、ご質問等ございませんか。

○ ??? 委員 39分

ちなみに、会員数はどれくらいですか。

○ 齋藤事務局長

私どもの会員は、今52名います。

○ 吉田会長

他に中野委員、何かありませんか。

○ 中野委員

先ほどの踊り連盟と、カラオケ愛好会との兼ね合いですが、当日とりハーサルで使用する会場使用料が団体によって違います。これは使用する部屋数によってですか。

○ 吉田会長

公民館長が出席しておりますので、館長からお答え願います。

○ 小松公民館長

踊り連盟はリハーサルで使用する時間が長く、使用する舞台設備もカラオケ愛好会と違います。

○ 伊藤市民サービス課参事

少し付け足させていただきますと、踊り連盟さんの方は音響設備使用料が含まれていますが、カラオケ愛好会さんの方は音響設備は持ち込みですので、その違いもあります。

それからチケットに関してですが、今までは全てのチケットを会員で売っていたそうですが、今回は広く一般の方々からも買っていただけるように、公民館の窓口でも売ります。それに伴う手数料が7千円ほど発生しますので、予算に計上しております。

○ 齋藤委員

小桜舞子さんの出演は何分くらいですか。

○ 齋藤事務局長

予定では50分くらいです。会員が52名いますが当日踊ったり歌ったりするのは、時間の関係上3分の2くらいです。今までの例だと11時に開演して3時か3時半ごろ終演というような感じですが。休憩も30分くらいとります。今まではそんな行程でやっておりました。

○吉田会長

他に何かご質問ありませんか。

ご苦労様でした。ありがとうございました。

【せんぼくふれあいカラオケ愛好会 事務局 齋藤鐵藏さん 退室】

○吉田会長

それではこの件について採決したいと思います。承認ということでご異議ございませんか。

【全員一致で異議なしの声あり】

○吉田会長

それでは、承認といたします。次のNo.23「七宝焼体験講座事業」について説明してください。

NO. 23 七宝焼体験講座事業 説明者 伊藤参事

○プレゼン 七宝焼同好会 会長 後藤孝子

よろしく申し上げます。私たちが作った七宝はふれあい文化センターの入口入って左側のガラスケースに展示していただいております。右の方は焼物で大きくてすぐ目に付くのですが、七宝焼は作品自体が小さいものですからなかなか目につかないかと思っております。

七宝焼きの起源はエジプトのツタンカーメンの時代、今から約3千3百年位前に見られたと言われております。中世キリスト教美術の装飾として広がり、発達したと伝えられております。中国では唐時代に七宝があったと考えられ、ギリシャからシルクロードを経て中国へ伝わったという説もあります。日本では白鳳、奈良時代にすでに見られていたようです。天平時代に七宝焼の研究がなされて慶長年間には朝鮮人の技術者から、製法技術を習っているようです。つづいて明治大正と勲章とか装身具、器物の用途を開拓して、現代工芸的に一分野を占め、芸術的な作品も出ています。七宝とは金、銀、瑠璃（るり）、硨磲（しゃこ）、瑪瑙（めのう）、琥珀、真珠、珊瑚の7種類の宝石を言うようです。その美しさが転じて七宝のように美しい焼き物の技法を指すようになったようです。

私たちは、様々に焼きあがった七宝の美しさを一人でも多くの方に体験していただきたいと思い、体験講座を企画しました。子供たちや一般を対象にしてやってみたいと思っております。今講師の先生をお呼びして

私たちが基礎から学んでいるところですので、少しでも身に着けたことを講座の時にみなさんにアドバイスしたり、焼きあがりの美しさや、完成の喜びを体験したりしてほしいと思っています。

七宝焼きは、銅板に釉薬を盛って様々なものを飾り付けて、窯で焼くのですが、釉薬が流れてギザギザなったりして、そのままでは仕上がりがあまりよくないので、やすりで削って形を整えて完成させます。失敗したものを作り直したりする時もやすりで一生懸命削るのですが、手作業ですのでごく時間が掛かったり、あまりきれいにできなかったりするわけですが、グラインダーというのがあります、それを使いますともう一瞬にして失敗したものもあたらしく削り直し出来ます。体験講座を実施するにあたって、ぜひこのグラインダーと砥石の購入も、あわせてお願いしたいなと思います。

来年に入ってから、一般だけでなく冬期間に子供たちにも体験していただきたいと思っています。

不思議な焼きあがりの様々な美しい色が魅力ですので、ガラスケースを皆さんも是非のぞいてみてほしいと思います。

○吉田会長

プレゼン、ありがとうございます。七宝焼は焼きあがりを楽しみな工芸のようです。また子供たちにも夢を与える事業だと思いました。そのあたりも鑑みて委員の皆さんからご協議いただきたいと思っています。何かご意見、ご質問ありませんか。

【なしの声あり】

【七宝焼同好会 会長 後藤孝子さん 退室】

○吉田会長

それでは、決を採ります。この事業は承認ということでよろしいですか。

【全員一致で異議なしの声あり】

○吉田会長

ありがとうございます。それでは承認といたします。No.24「真山公園 山道改修事業」について説明してください。

NO. 24 真山公園山道改修事業 説明者 伊藤参事

○吉田会長

ありがとうございました。菅江真澄縁の場所ということで、標柱改修と同様に考えて改善していくべきものかと私は思いますが、いかがでしょうか。また文化財の敷地内ということで、いろいろ制約もあるようですので、そのあたりも鑑みながら、ご審議いただけたらと思います。

○須田農林建設課長

農林建設課の須田です。真山公園につきましては一般公園ということで農林建設課が市の予算で年間を通じて管理しておりますが、管理費予算が非常に少なくシルバー人材に委託して行っている草刈作業だけで精一杯です。本来であれば、予算を取って修復するのが筋ですけれども、今現在予算的に難しい状況です。このまま黙っていけば土が崩れてきて歩道も崩壊するような状態になっているので危険性もありますし、市長から真山公園は訪れる人も多いので、払田の山全体に少し手を入れて見に来る人に恥ずかしくない状況にしておくように指示も受けておりますので、緊急性も鑑みまして地域枠予算をお願いしたいと思っております。

○吉田会長

ただ今、農林建設課長からも重ねての要請がありました。そのことを踏まえながら皆様からご意見を承りたいと思っております。いかがでしょうか。

【異議なしの声あり】

○吉田会長

異議なしということで、承認ということでよろしいですか。

【全員一致で異議なしの声あり】

○吉田会長

ありがとうございました。それでは承認といたします。以上で協議案件は終わりです。

6 開 会

○吉田会長

以上で、第4回の地域協議会を閉じます。長時間に渡り、ありがとうございました。

この会議の記載が真正であることを保証するためここに署名、捺印する。

仙北地域協議会署名委員

仙北地域協議会署名委員